

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 九都県市合同防災訓練

基本施策名： 1-1 防災・減災対策の推進

担当部課名： 市民生活部市民安全課、消防本部警防課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	1,745	0	0	0	0	1,745
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

千葉県との共催により、9月2日に九都県市合同防災訓練を川村学園女子大学のグラウンドなどを会場として実施します。訓練としては、大学のグラウンドでは我孫子市消防本部や各関係機関などが、救出救助実動訓練やライフライン等応急復旧訓練、医療救護訓練などを実施します。そのほか、我孫子市による避難所運営訓練、我孫子市水道局による応急給水訓練、防災関係機関による防災フェスタを実施します。

※九都県市合同防災訓練：地震などによる被害を最小限に食い止めるため、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、横浜市、川崎市、相模原市、千葉市、さいたま市の九都県市が8月30日から9月5日の防災週間に各自治体で防災訓練を実施するもの

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

千葉県との共催により、9月2日に九都県市合同防災訓練を川村学園女子大学のグラウンドなどを会場として実施しました。訓練としては、大学のグラウンドでは我孫子市消防本部や各関係機関などが、救出救助実動訓練やライフライン等応急復旧訓練、医療救護訓練などを実施しました。そのほか、我孫子市による避難所運営訓練、応急給水訓練、防災関係機関による防災フェスタを実施しました。約100機関が参加しそれぞれの訓練の実施により県民・市民の皆様の防災意識の高揚と防災機関の災害対策の充実強化を図りました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 金谷排水機場の改修基本施策名： 1-2 浸水対策の推進担当部課名： 建設部治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	115,500	0	0	92,100	23,331	69
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

金谷排水機場は、つくし野川 (流域面積：約635ha) の下流に位置し、築後約30年が経過しています。このため、令和3年6月に策定した長寿命化計画に基づき、機能低下が進行している施設や不良の施設の更新を進めていきます。

令和5年度から令和7年度までの3か年は、令和7年度までの緊急自然災害防止対策事業債を財源とするため、集中的に改修工事を進めていきます。

3か年継続事業の進捗は、令和5年度末で10%、令和6年度末で80%、令和7年度末で完了することを目標としています。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

金谷排水機場更新工事は、7月に入札を行い、8月10日に仮契約しました。令和5年第3回定例会において可決され、9月22日に本契約しました。令和5年度末の事業進捗目標である10%を目指します。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 布佐排水区の整備基本施策名： 1-2 浸水対策の推進担当部課名： 建設部治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	716,421	246,191	0	441,200	0	29,030
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

布佐地区の浸水被害を軽減するために、平成26年度に完成した布佐ポンプ場までの幹線整備を引き続き進めていきます。

繰越した令和3年度からの2か年継続事業である布佐排水区(4工区)雨水幹線整備工事は、令和5年5月末の完了を目指します。また、当該工事完了後に引き続き、令和4年度からの2か年継続事業である布佐排水区(5工区)雨水管整備工事を行い、令和6年2月末の完了を目指します。

なお、これら2つの工事完了後に引き続き布佐排水区(6工区)雨水幹線整備工事が行えるよう発注準備をしていきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

繰越した令和3年度からの2か年継続事業である布佐排水区(4工区)雨水幹線整備工事は、5月31日に完了しました。また、令和4年度からの2か年継続事業である布佐排水区(5工区)雨水管整備工事は、ボックスカルバートの製作及び推進機の発進準備をしており、令和6年2月末の完了を目指します。

布佐排水区(6工区)雨水幹線整備工事は、現在発注準備を進めています。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 若松第1～第5排水区の整備

基本施策名： 1-2 浸水対策の推進

担当部課名： 建設部治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	217,189	46,740	0	146,400	0	24,049
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

若松地区の浸水被害を軽減するために、平成27年度から行ってきた雨水管整備を引き続き進めていきます。

繰越した若松第4排水区4工区が最終工区となり、令和5年6月末の完了を目指します。なお、本体工事に付帯する工事並びに家屋事後調査及び補償業務を含め、令和6年3月末の完了を目指します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

繰越した最終工区である若松第4排水区4工区は、9月29日に完了しました。本体工事完了に伴う舗装の復旧工事、家屋事後調査及び補償業務については、令和6年3月末の完了を目指します。これにより、平成23年度から進めてきた若松地区の浸水対策事業が完了となります。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 柴崎排水区の整備（柴崎幹線整備事業）

基本施策名： 1-2 浸水対策の推進

担当部課名： 建設部治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	86,764	11,750	0	51,400	0	23,614
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

柴崎地区の浸水被害を軽減するために、令和元年度に完成した後田樋管までの幹線整備を引き続き進めていきます。

令和5年度から工事を予定していた柴崎幹線（3工区）整備工事は、令和5年度に修正設計を行い、工事手法及び事業費を見直し、必要な用地の確保などを行います。

JR横断部管路施設実施設計は、令和4年度に策定した柴崎雨水幹線JR横断部管路施設基本設計に基づき、JR東日本と協議を重ね、令和6年3月末の完了を目指します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

柴崎幹線（3工区）修正設計は、5月31日に契約を締結しました。設計において、工事手法を見直し、必要な用地の確保などを行っています。

JR横断部管路施設実施設計は、5月31日に契約を締結しました。令和4年度に策定した柴崎雨水幹線JR横断部管路施設基本設計に基づき、JR東日本と施工方法や鉄道の安全対策などの協議を重ね、令和6年3月末の完了を目指します。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： (仮称) 湖北消防署整備

基本施策名： 1-4 消防力の強化

担当部課名： 消防本部総務課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	51,903	0	0	34,000	8,100	9,803
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

中里地区に消防庁舎及び総合訓練施設等を整備する消防施設等整備事業は、令和8年度の開署を目指し、事業を進めています。

令和5年度は、令和3年度及び4年度に引き続き、設計業務を行います。また、事業の実施に伴う電柱の移設や建設予定地を適正に管理するための草刈りを適宜実施するとともに、赤道廃止後に道路課から所管換えを行うため、登記を実施します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

設計業務は、令和6年度からの工事の開始及び令和8年度中の開所予定に影響することなく、業務が完了する見込みです。

電柱の移設や登記の実施については、手続きを開始しており、今年度中には完了する予定です。